

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

11

November
2022

令和4年11月4日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.740

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2-3)

県南地方総合防災訓練

【まちの財政公表します】(p6-10)

令和3年度一般会計決算 他

【pickup topics】(p12)

矢祭中学校「並木丘祭(文化祭)」・
「並木丘杯スポーツフェスティバル」開催

【Health information】(p14-15)

オミクロン株対応2価ワクチン接種
=年内完了を予定

【QR NAVI】(p19)

カード取得で
マイナポイントがもらえる

【地域おこし協力隊活動報告】(p22-23)

Main presenter 長友隊員

大規模地震発生 そのとき、町では・・・ 県南地方総合防災訓練



【一斉放水消火訓練】
建物火災が隣接する建物に燃え移り延焼範囲が広がっている想定のもと、簡易水槽及び河川から揚水し一斉に放水する訓練を実施。

**大規模地震発生
矢祭で震度6弱**
訓練は、福島県消防協会、東白川支部及び白河支部、白河地方広域市町村圏消防本部、矢祭町の主催、福島県県南地方振興局の共催のもと、大型で非常に強い台風の影響で大雨となり土砂災害の危険度が高まっているなか、令和4年10月9日（日）午前9時2分頃、福島県沖を震源とする大規模

地震が発生し、地震の規模はマグニチュード7.7、矢祭町では震度6弱と発表され、町内各地では土砂災害、建物の倒壊や火災等により、多数の傷病者が発生しており、さらに電気、水道及び通信等のライフラインの施設にもかなりの被害がでている模様との想定で行われました。
なお、会場には大勢の見物客が訪れ、真剣な表情で訓練を見守っていました。



【建物火災防衛訓練】
建物火災において消火栓及び防火水槽が地震により使用不能、付近に河川等もない想定のもと、消火水運搬による放水訓練。



【ドローンによる被害状況確認】
町内の電力供給施設の災害状況の偵察を実施し、把握した被害状況を災害対策本部へ報告及び迅速な復旧作業訓練。



【避難所開設・運営訓練】
指定避難所の開設、避難者の受入を実施するとともに、福祉避難所の受入態勢を準備し、要援護避難者の受入を実施。



【路上倒木撤去訓練及び倒壊建物救出訓練】
路上の倒木撤去及び倒壊建物内に取り残された住民の救出訓練。

令和4年10月9日（日）、矢祭町を会場に災害時における防災活動の円滑化を期するとともに、地域住民の防災に関する理解と防災意識の高揚を図ることを目的に令和4年度県南地方総合防災訓練が開催され、県南地方8市町村などから、市町村長及び消防団長等関係者各位が参加し、参加者は災害時の迅速な対応を確認し合うとともに防災意識を高め、本番さながらの緊張感で訓練に臨んでいました。



4. おかりしまへす！！
 (5歳児・親子個人) / 5.
 どうぶつでんしゃがやっ
 てきた (3歳児・リズム)
 / 6. Good Lucky！！
 (4歳児・リズム)



やまつりこども園秋季運動会

やまつりこども園秋季運動会が、令和4年10月1日(土)午前8時30分からやまつりこども園園庭において開催されました。

今年の運動会も、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの開催となりましたが、この日を待ち望んでいた幼児教育部(3〜5歳)の園児たちは、コロナに負けない元気いっぱいな姿で入場しました。

開会式での紅白応援合戦ののち、第1種目のディズニー体操からプログラムがスタートし、学年別の種目「よいどん！」やリズム種目の「どうぶつでんしゃがやってきた」「Good Lucky!!」「虹」、3歳児による「おおきくなあれ!はらべこあおむし」、4歳児による「おおむしびGETだぜ」、5歳児による「紅白リレー」など全14種目を行い、各種目において園児たちの笑い声や保護者の方の歓声がやまつりこども園園庭を包みました。

7. おおきくなあれ!はらべこあおむし (3歳児・個人)
 / 8. 虹 (5歳児・リズム) / 9. 紅白リレー (5歳児・団体)



1. 開会式ではじめのこたばを述べる2名の園児 / 2.
 ディズニー体操 (全園児・体操) / 3. おおいのはどっ
 ち? (4・5歳児・団体)

まちの財政を公表します

令和4年4月1日から令和4年9月末までの一般会計補正予算の主なものを掲載しました。

補正予算第1号（6月定例議会）
補正予算額 1億7,836万9千円

■歳出は、農林水産業費において、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で米の流通が滞り、米価低下に伴う令和4年度産米（主食米のみ）に取り組む生産者に種もみ代の一部を助成する補助金600万円を計上したほか、商工費において、原油価格高騰、物価高に伴う生活支援、町内事業者支援のため前年同様にプレミアム率100%（昨年度応募者数に合わせ販売数増）の商品券を8月より販売するために関係委託料1億764万円、地産地消宿泊プラン事業助成金280万、産地地消メニュー開発・提供事業助成金50万円、新型コロナウイルス感染症事業所改良事業助成金200万円、オンライン環境整備事業補助金200万円、昨年度、新型コロナウイルス

ナウイラス感染症の影響により中止になったコードF・10が行われるため参加者ノベルティ1万個分91万6千円を計上しました。また、小学校費において、小学校駐車場ブロック撤去工事・小学校支障木伐採の工事請負費として69万7千円を計上しました。

■歳入は、国庫支出金において、新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金306万3千円、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金710万7千円、新型コロナウイルス感染症対策地域創生臨時交付金1億915万1千円を計上したほか、前年度繰越金3,939万6千円を増額しました。

補正予算第2号（7月専決）
補正予算額 2336万1千円

■歳出は、生活困窮世帯へ電気や

光熱水費等の支援、物価高騰生活困窮世帯助成金400万円、教育費において、こども園校門近くにあるサクラ3本伐採工事請負費33万円を計上しました。

■歳入は、国庫支出金において、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金87万2千円を増額したほか、県支出金において、物価高騰対応生活困窮世帯緊急補助事業補助金145万9千円を計上しました。

補正予算第3号（9月定例議会）
補正予算額 4億1,362万4千円

■歳出は、総務費において、新型コロナウイルス感染症による業績不振のため一般社団法人矢祭振興公社への指定管理委託料1,785万円、財政調整基金への積立金1億6,000万円、減債基金への積立金1億5,100万円

を計上したほか、観光費において、戸津辺の桜第2駐車場整備工事における測量設計委託料318万2千円、消防費において、指定避難所とされている山村開発センターL.P.ガス発電機修繕費75万7千円、県南地方総合防災訓練会場整備手数料70万円を計上しました。また、衛生費において、国庫支出金等返還金として、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業99万9千円、新型コロナウイルスワクチン接種事業3,603万9千円等を計上しました。

■歳入は、国庫支出金において、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金1,188万1千円を増額、県支出金において、スクールソーシャルワーカー派遣事業委託金226万6千円を計上しました。地方譲与税において、森林環境譲与税452万8千円、繰越金において、前年度繰越金4億8,168万5千円をそれぞれ増額しました。

財政状況は健全と判断

令和3年度指標は令和2年度指標を維持

町の財政状況を知っていただくために、毎年5月と11月に広報にて公表しています。今回は、令和3年度健全化判断比率と一般会計決算についてお知らせいたします。

3年度健全化判断比率等の公表

「財政の健全化に関する法律」に基づき、公表が義務付けられた矢祭町の財政指標は下記のとおりです。

■健全化判断比率 (単位：%)

指標名	矢祭町の比率 (3ヵ年平均)		早期健全化基準	財政再生基準
	令和3年度	令和2年度		
実質赤字比率	-	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	-	20.00	30.00
実質公債費比率	3.2	2.6	25.00	35.00
将来負担比率	-	-	350.00	-

*実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合は「-」が記載されます。

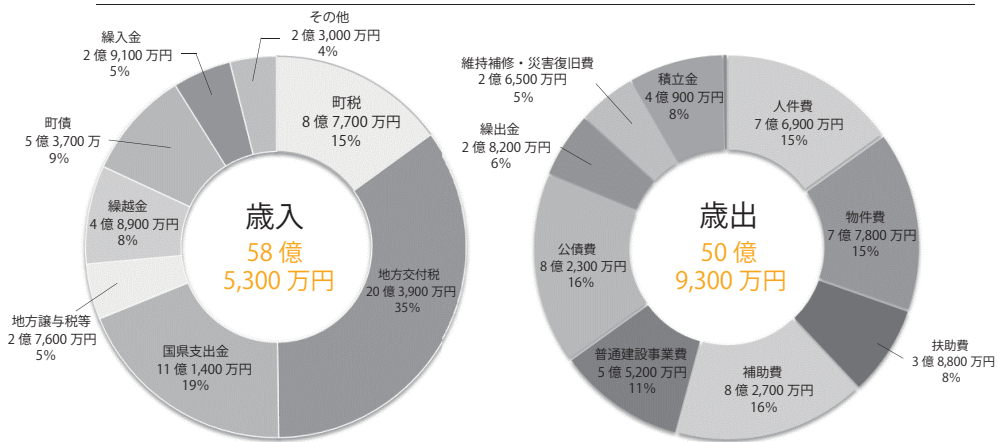
■資金不足比率（公営企業会計） (単位：%)

会計名	矢祭町の比率		経営健全化基準
	令和3年度	令和2年度	
水道事業特別会計	-	-	20.00
農業集落排水処理事業特別会計	-	-	20.00
工場団地造成事業特別会計	-	-	20.00
宅地造成事業特別会計	-	-	20.00

*資金に不足がない場合は「-」が記載されます。

◆上記2つの表のとおり、本町の各指標はいずれも国の基準を下回っております。また、令和3年度指標は令和2年度指標から微増であり、引き続き財政状況は健全に運営されているものと判断できます。

令和3年度一般会計決算状況



◆町人事行政の運営等の状況を公表

「地方公務員法」及び「矢祭町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数・給与・勤務条件・定員管理などについてお知らせします。

Ⅱ 職員の任免及び職員数に関する状況

■部門別職員数の状況と主な増減理由(令和4年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		令和3年	令和4年		
一般行政部門	議会	1	1	0	
	総務	12	13	1	一部事務組合派遣による増(自立総務課付)
	税務	4	4	0	
	民生	10	9	▲1	内部異動による減
	衛生	5	4	▲1	欠員不補充による減
	農林水産	5	6	1	新採用による増
	商工	1	1	0	
	土木	4	4	0	
小計	42	42	0		
特別行政部門	教育	15	15	0	
	小計	15	15	0	
公営企業等会計部門	水道	1	1	0	
	下水道	0	0	0	
	その他	3	3	0	
	小計	4	4	0	
合計	61 [75]	61 [75]	0 [0]		

※1 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み臨時または非常勤の職員は除いてあります。
 ※2 []内は条例定数の合計です。

■定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

部門	区分	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		一般行政	職員数	49	52	54	51	55	52	53
公営企業等	職員数	9	8	8	8	6	5	4	4	4
計	職員数	58	60	62	59	61	57	57	61	61

■職員の分限及び懲戒処分の状況(令和3年度)

分限処分			懲戒処分			
休職	降任	免職	戒告	減給	停職	免職
-	-	-	-	1	-	-

■職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

1週間の勤務時間	38時間45分
執務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	正午～午後1時
勤務条件の状況	指定された職員のみ 下記の窓口交替勤務あり 朝 ▶ 午前7時30分～午前8時30分 昼 ▶ 正午～午後1時 夕 ▶ 午後5時15分～午後6時45分

Ⅱ 町の財政(令和3年度一般会計決算)を 年収360万円家庭の家計簿に置き換えると

支出			収入		
義務的経費	食費等の生活費【人件費】	543,307円 (15.1%)	自主財源	給料	732,064円 (20.3%)
	医療費・学費【扶助費】	274,571円 (7.6%)		貯金の取崩し【繰入金】	179,124円 (5.0%)
	ローン返済【公債費】	581,316円 (16.2%)		前年度から持っていたお金【繰越金】	300,567円 (8.3%)
投資的経費	家や車庫の建築【建設事業費】	390,502円 (10.8%)		貯金利子など【雑入等】	118,511円 (3.3%)
その他の経費	光熱水費・通信費【物件費】	550,102円 (15.4%)	依存財源	親などからの援助【地方交付税・国県補助金など】	1,939,468円 (53.9%)
	町内会費・寄附金【補助費等】	584,833円 (16.2%)		銀行などからの借入【町債】	330,266円 (9.2%)
	家や車の補修費【維持補修費・災害復旧費】	176,486円 (4.9%)	※イメージしやすいように町の経費を置き換えています。 (金額下は構成比)		
	子どもへの仕送り【繰出金】	199,315円 (5.5%)			
	貯金など【積立金・貸付金】	299,568円 (8.3%)			
支出合計		3,600,000円 (100%)	収入合計		3,600,000円 (100%)

Ⅱ 令和3年度特別会計決算

■みなさんの生活に直結した事業を特別会計・企業会計で行っています

会計名	歳入	歳出	事業内容
国民健康保険特別会計	6億6,109万7千円	6億3,387万6千円	国保世帯数 ▶ 795世帯 被保険者数 ▶ 1,272人
工場団地造成事業特別会計	119万7千円	92万5千円	造成地の草刈等
宅地造成事業特別会計	1,450万7千円	192万7千円	総区画数 ▶ 274区画 ▶ 分譲済区画数 233区画
農業集落排水処理事業特別会計	3,062万5千円	2,997万4千円	排水人口 ▶ 403人 排水区域面積 ▶ 0.57km ²
介護保険特別会計	6億6,164万円	5億4,522万3千円	要介護認定者数 ▶ 302人 在宅介護サービス利用者数 ▶ 2,086人 / 12か月 施設介護サービス利用者数 ▶ 1,050人 / 12か月
後期高齢者医療保険特別会計	1億4,806万8千円	1億4,792万7千円	被保険者数 ▶ 1,110人
霊園事業特別会計	315万2千円	20万1千円	総区画数 ▶ 40区画 貸出中区画数 ▶ 26区画
水道事業会計	収益的収入	資本的支出	給水世帯数 ▶ 1,933件 人口 ▶ 5,005人
	1億5,320万9千円	2億5,477万1千円	給水普及率 ▶ 92.7%

参加費無料

矢祭町介護予防教室「わんあっぷ」

各回先着順

矢祭山ウォーキングイベント

- 【日程】
令和4年11月11日（金）
- 【時間】
13時30分～15時00分
- 【定員】
30名
- 【集合場所】
矢祭山鮎の里公園（矢祭山親水広場）
- 【講師】
渡邊哲氏（株式会社はなひろ理学療法士）
- 【持ち物】
動きやすい恰好・水分・杖（必要な方）
- 【内容】
①1時間程度のウォーキングを予定しています
（雨天時内容変更）
②紅葉を見ながら歩きます
③少しアップダウンがあります

【参加申し込み・お問い合わせ】
矢祭町保健福祉センター町民福祉課健康づくりグループ（担当▶石井俊恵） ☎46 - 4581

※お申し込みは先着順となります。
※新型コロナウイルス対策のご協力をお願いいたします。（アルコール消毒、マスク着用など）
※25日（金）の内容は①、②どちらも同じです。なお、前半のみ送迎対応可能、申込時予約

バランス能力アップトレーニング講座

- 【日程】
令和4年11月25日（金）
- 【時間】
①13時30分～14時30分（前半）
②14時45分～15時45分（後半）
- 【定員】
各回20名
- 【会場】
矢祭町保健福祉センター大会議室
- 【講師】
菅井走氏（株式会社はなひろ理学療法士）
- 【持ち物】
水分、動きやすい格好、やまっぴーカード
- 【内容】
①バランス能力チェック
②なぜ人は転ぶのか？筋力？年齢？
③簡単バランスアップトレーニング

期日前・選挙当日の投票立会人を募集します

- 町選挙管理委員会では、多くの町民の皆様へ選挙をより身近に感じていただくため、投票立会人を募集します。
- あらかじめ、投票立会人希望者としてご登録いただき、実際の選挙の際に投票立会人名簿に登録された方の中から投票立会人を選任させていただきます。
- 【役割】投票立会人は、投票事務の執行が公正かつ適正に行われているかを確認する役割を担います。
- 【応募資格】次のすべてに該当する方
- ①町内に住所を有している方
- ②町民の選挙人名簿に登録されている方
- ③公職選挙法第11条に規定する「選挙権及び被選挙権を有しない者」ではない方
- ④町暴力団排除条例第2条第3号の規定に該当しない方
- 【種類】
- ①期日前投票立会人
- ②当日投票立会人
- 【報酬】
- ①期日前投票立会人 ▼9,500円
- ②当日投票立会人 ▼10,700円
- 【応募期間】 通年
- 【問い合わせ】 矢祭町選挙管理委員会事務局（自立総務課内） ☎46・3131
- その他詳細は、左記QRコードから町ホームページをご覧ください。



職員の給与の状況

■人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (令和3年度末)	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	※参考 令和2年度の人件費率
令和3年度	令和4年3月31日現在 5,423人	50億8,916万8千円	6億2,177万7千円	7億6,586万6千円	15.04%	13.20%

※人件費には、特別職に支給される給料・報酬等が含まれています。決算統計の数値を用いています。

■職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数	給与費			1人当たりの給与費	※参考 令和3年度の平均 1人当たりの給与費
		給料	職員手当	期末・ 勤奨手当		
令和4年度	57人	2億593万8千円	3,344万4千円	7,874万2千円	3億1,812万4千円	605万円

■職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和4年4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	39.50歳	287,110円	313,184円

■職員の初任給の状況（令和4年4月1日現在）

区分	初任給		2年後の給料	
	大学卒	186,500円	198,100円	162,400円
一般行政職	高校卒	153,900円		

■一般行政職の級別職員数の状況（令和4年4月1日現在） *指導主事除く

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事・保健師・看護師・管理栄養士・保育士・教諭・養護教諭・学芸員	10人	17.9%
2級	主任主事・保健師・看護師・管理栄養士・保育士・教諭・養護教諭・学芸員	17人	30.3%
3級	主査・主任保健師・主任看護師・主任管理栄養士・主任保育士・主任教諭・主任養護教諭・主任学芸員	10人	17.9%
4級	主任主査・主任保健師・主任看護師・主任管理栄養士・主任保育士・主任教諭・主任養護教諭・主任学芸員	6人	10.7%
5級	主幹・やまつり子ども園副園長・農業委員会事務局長・学校給食センター所長	7人	12.5%
6級	課長・会計管理者・議会事務局長	6人	10.7%
合計		56人	100%

■期末手当・勤奨手当（令和3年度）

令和3年度支給割合					
期末手当			勤奨手当		
6月	1.250月	2.35月	6月	0.95月	1.90月
12月	1.100月		12月	0.95月	
加算措置の状況 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算5～15%					

■特別職の報酬等の状況（令和4年4月1日現在）

区分	給料月額等
給料	町長 523,000円
	副町長 523,000円
	教育長 523,000円
報酬	議長 月額30,000円
	副議長 月額30,000円
	議員 月額30,000円
期末手当	町長 令和3年度支給割合 6月期 1.525月 12月期 1.525月
	副町長 計3.05月分
	教育長 議長 ※平成20年度から町議会議員は期末手当支給なし

■職員の研修の状況（令和3年度）

区分	受講者数
ふくしま自治研修センターの研修	13人
その他の研修	22人
計	35人

■職員の福祉の状況

職員の安全を確保し、健康の保持推進を図るため、定期健診（生活習慣病検診・乳がん検診・子宮がん検診）人間ドック等健診及び歯科指導等の健康指導を実施しています。

ふくしま駅伝矢祭町チーム選手紹介

【令和4年11月20日（日）午前7時40分 しらかわカタルスポーツパーク陸上競技場 START】



「矢祭中学校「並木丘祭（文化祭）」・ 並木丘杯スポーツフェスティバル」開催

1. 真剣にシュートを狙う生徒／2. くじ引き競走で縄跳びをしながらゴールを目指す生徒／3. 「全員リレー」で白熱した走りを見せる生徒たち／4. 展示された生徒の作品を見学する来場者／5. 素晴らしい歌声が響き渡った「合唱コンクール」／6. 有志発表でダンスを披露する特設水泳部の生徒たち／7. 並木丘祭のラストを飾ったサッカー部の生徒たちによる有志発表

令和4年10月14日（金）に開催された矢祭中学校「並木丘杯スポーツフェスティバル」では、体育館及び校庭にて「ピンポン玉リレー」、「フリースロー大会」、「くじ引き競走」「全員リレー」が行われました。

また、同月15日（土）に開催された矢祭中学校「並木丘祭（文化祭）」では、第一部学習発表会（ピアノ連弾、青空クラブによる読み聞かせ、自作動画発表、第二部合唱コンクール（各クラスごと）、第三部有志発表（全4組））が行われました。

今年も昨年と同様に新型コロナウイルス感染症の影響により、規模縮小と入場制限がされている中での実施となりましたが、各クラスが丸と丸となって同じ目標に臨む姿に来場者からは大きな拍手が送られました。

県庁までの16区間を 23選手で挑む

今年大会で34回目となる市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）。今年で33回目のエントリーとなる矢祭チームの選手・スタッフ・実行委員は、11月20日（日）の大会本番に向けて学校や仕事の後に集まり、矢祭小学校グラウンドやロードなどで厳しい練習に励んでいます。

今年のチームは中学生選手が多く、今回から新たに加入した選手が刺激となり、良い競争関係が生まれ、ベテランの一般選手たちもなかなか練習には参加できないながら、これまでの伝統や先輩選手たちの想いを後輩選手にうまく伝え、チームを活気づけてくれています。

今年も目指すは町の部入賞。故郷の誇りとチームの伝統を胸に、県庁への道を全力で駆け抜け、1本の標をつなぎます。

オミクロン株対応2価ワクチン接種 11年内完了を予定

接種券と日程の入った予約券を基礎疾患等の有無に関わらず対象者全員に送付しています。

年内に対象者全員が接種できる日程でご案内しています。接種を受けない方・日程変更を希望される方は、コロナ専用ダイヤル ☎0247-463750 にご連絡ください。

※予約人数でワクチンを準備するため、必ず連絡をお願いします。

11月以降の接種予定一覧

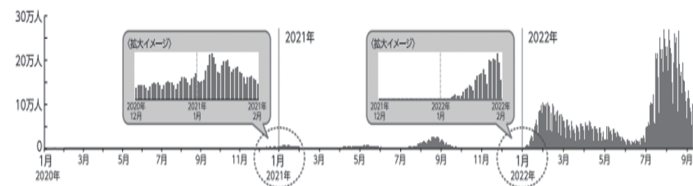
月日	曜日	受付時間
11月1日	火	13:00～14:45
11月3日	木	9:00～14:45
11月15日	火	13:00～14:45
11月20日	日	9:00～14:45
11月29日	火	13:00～14:45
12月11日	日	9:00～14:45
12月13日	火	13:00～14:45
12月20日	火	13:00～14:45

使用ワクチン一覧

オミクロン株対応2価ワクチン	1・2回目接種対象者	3回目以降の接種対象者	
		12歳以上	18歳以上
ファイザー社ワクチン	×(使用不可)	○	○
モデルナ社ワクチン	×(使用不可)	×	○

これまで2年間、年末年始に新型コロナウイルスは流行しています。**2022年の年末までに、重症化リスクの高い高齢者のもとより、若い方にもオミクロン株対応2価ワクチンによる接種を完了するようおすすめします。**

〈日本国内の新規感染者数(1日ごと)〉



出典：厚生労働省ホームページ「国内の発生状況」をもとに作成

3歳児健診のむし歯なしは12人中12人でした (希望者のみ掲載)

※むし歯にならないために、家庭で気をつけていることについてお母さんたちに伺いました



都丸芽彩ちゃん

甘いものを食べ過ぎないようにしています。お菓子等を食べた後にお茶を飲んだり、口をすすぐようにしています。



古市 紬くん

仕上げ磨きをしっかりとしたり、甘いものを食べたときはお茶を飲ませたりしています。



菊池美優生ちゃん

おやつ時間を決めて、甘いお菓子などはあまり食べさせないように気をつけています。



増子ころくん

むし歯にならないよう毎日仕上げ磨きを丁寧にしています。



小柳里桜奈ちゃん

甘いものを食べた後にお茶を飲むようにして、毎日の仕上げ磨きも欠かさないようにしています。



佐藤蒼桜くん

甘いものを食べたときには、水やお茶を飲むようにしています。



大竹陽太くん

食後(おやつ後)はお茶を飲むようにし、むし歯にならないよう気をつけています。



金澤雷嘩ちゃん

ジュースよりは水をよく飲ませています。食べる時間はだらだらにならないように短い時間で切り上げます。



鳴原奏斗くん

お菓子を食べた後は、お茶を飲ませたり、仕上げ磨きを欠かさないようにしています。



酒井菱丞くん

むし歯にならないよう毎日の仕上げ磨きを行っています。



松本唯愛ちゃん

むし歯にならないよう甘いジュースなどは控えて、お茶などを飲ませるように気をつけています。



小松世菜ちゃん

甘いものを食べた後は、水やお茶を飲むようにしています。

こども園・小学校・中学校を1つの学園に!!

- 学園名募集! -



「広報やまつり 9月号」でもお知らせしたとおり、矢祭町では、やまつりこども園、矢祭小学校、矢祭中学校で1つの矢祭町学校運営協議会を立ち上げ、活動しています。今後、その活動をより推進し、子ども達を地域全体で見守り、育てていくために、園・小・中を1つの学園とし、教育活動を行っていきたくと考えております。

※ただしこの学園化は、園・小・中が1つの建物で教育を行うことなどをすぐに実施することではありません。まずは、0歳から15歳までの15年間で、一貫した教育ができるようにするものです。



なぜ、学園にするのか。学園にするの利点は、何か。

- ・0歳～15歳までの15年間を見据えた教育をすることができる。
- ・系統だった教育課程のもと、園・小・中でつながりのある指導ができる。
- ・こども園、小学校、中学校が連携しやすくなる。
- ・教職員が人事異動等で変わっても、同じビジョンのもとで一貫した教育を行うことができる。

どうしたら、学園にできるのか!

- ① 学園の名称を決める。
 - ② 0歳～15歳までの15年間を見据えた教育ビジョンを作成する。
 - ③ 上記のビジョンをもとに、園・小・中で発達段階に応じた教育課程を作る。
- ※ 現在、学校運営協議会で上記②の「令和5年度の教育ビジョン」の作成を行っています。

そこで、町民の皆様には、「○○○○学園」という名前を募集します。上記、QRコードを読み込んでいただき、ご応募ください。どうぞよろしくお願いたします。



矢祭町 生涯学習・学校支援 ボランティア募集!

矢祭町教育委員会では、生涯学習の各種講座等の講師や学校支援のボランティアを募集しています。町民の方々のため、矢祭町の子ども達のためにお力をお貸しいただきたいと思っております。特に資格は必要ありません。「人の役に立ちたい、矢祭の子ども達の力になりたい」そんな思いがある方は是非登録をお願いいたします。



こんな活動を応援してくれる方を求めています

- | | |
|------------------------|---------------|
| ○町に関することを教えます（歴史・伝統芸能） | ○町の民話を紹介します |
| ○町の農業・林業・水産業を教えます | ○昔の遊びを教えます |
| ○ふるさとの方言を教えます | ○登下校の見守りをします |
| ○プログラミングを教えます | ○外国語を教えます |
| ○草刈りや植木の剪定をします | ○花壇の手入れをします |
| ○授業のお手伝いをします | ○部活動のお手伝いをします |

※お申し込みは、矢祭町役場及び各出張所の「登録票」に必要事項をご記入の上、矢祭町教育委員会（中央公民館内）へ提出いただくか、FAX（46-3400）で送付をお願いします。



お問合せ先：矢祭町教育委員会 教育課 生涯学習グループ
電話 0247-46-2202 FAX0247-46-3400

メディア標語コンクール優秀作品が決定

矢祭町教育研究会情報教育推進部では、町民の皆様により良い関わり方への関心を高めていただく目的で、こども園、小・中学校に標語を募集しました。（こども園及び小学校1・2年生は親子作品可）

たくさんの応募の中より、優秀作品を決定しました。優秀作品は以下の通りです。

やまつきこども園			矢祭小学校					矢祭中学校								
年少	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	3年	3年			
丸山 梨央さん	小柳里桜奈さん	鈴木 瑛翔さん	菊池陽南美さん	滑川市ノ助さん	鈴木 大翔さん	金澤 結人さん	佐久間優叶さん	谷田部航介さん	齋藤 孔助さん	金澤 璃奈さん	石井 紗南さん	金澤 心優さん	小林 美由さん	尾梶 伶奈さん	本田 将犬さん	高信 雅仁さん
観たいのを我慢で守る わたしの目	うるさいよ スマホの音と おかあさん	家族との 会話ははずむよ 0（ゼロ）メディア	目が近い 動画見すぎと 怒る母	その画面 見つめるみたいに 僕を見て	メディアなし むかしあそびに 花が咲く	テレビより ばくのはなしで わらってる	ネットより 会話を心を つなげよう	課金なし 教えないこと 顔・名前	SNS 君の情報 丸分かり	タブレット 上手に使う 判断力	家族時間 画面見るより 顔を見て	ねえ聞いて スマホ見ないで こっち向け	気づいてよ そのつぶやきが 武器になる	考えた？ 相手の身元 載せたこと	開いたら 抜けれないよ メディア沼	スマホ置き 目を見て語らう 家族時間

南東北大会 出場報告

10月7日（金）、町中央公民館において学童軟式野球チーム榎倉キッズスポーツ少年団に所属している矢祭小学校6年生の増子煌大くんと榎大くんが来館し、学童軟式野球全国大会ポップアスリートカップ南東北クライマックス出場を菊池教育長に報告しました。



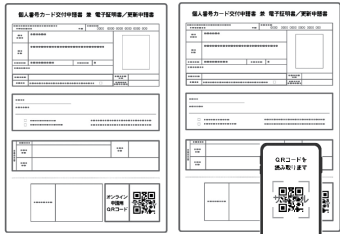
マイナポイントの対象となるマイナンバーカード申請期限は12月末まで カード取得でマイナポイントがもらえる

マイナンバーカードをまだお持ちでない方（※1）に、11月中旬から12月上旬にかけて、オンライン申請用QRコード付きマイナンバーカード交付申請書が順次発送されます。（※2）
スマートフォン等で申請書のQRコードを読み取ることで、簡単に申請ができます。（※3）
この申請書は、国と地方公共団体が共同で運営する「地方公共団体情報システム機構」（J-LEI

S）から送付されます。最大2万円分のポイントがもらえるマイナポイントの申込にはマイナンバーカードが必要です。マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限は12月末となっておりますので、早めの申請がおすすめです。
この機会にぜひマイナンバーカードを取得してください。
※1次のような方には、交付申請書は送付されません。

- ・75歳以上の方で、令和2年度または令和3年度に後期高齢者医療広域連合からマイナンバーカード交付申請書が交付されている方。
- ・令和4年1月1日以降に出生または国外から転入された方。
- ・在留期間の定めのある外国人住民の方。
- ・配偶者からの暴力（DV）、ストーカー行為等、児童虐待及びこれらに準ずる行為の被害者として、住民票の住所と異なる居所情報を登録している方。

<交付申請書>



<スマホ利用時>



<封筒と交付申請書>



- ※2 最近、マイナンバーカードを申請・取得した方に、本案内が行き違いで届いた場合はご容赦ください。その場合、改めての申請は不要です。
- ※3 郵送等での申請も可能です。QRコードは（株）デンソーウェブの登録商標です。

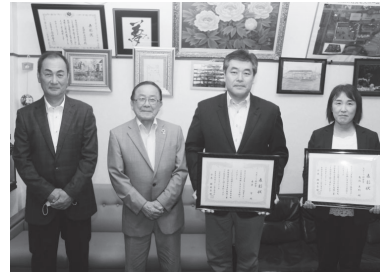
若鮎チャレンジサポート激励金交付式

10月21日（金）、町役場町長室において若鮎チャレンジサポート激励金交付式が行われました。リレー競技で全国総体に出場した菊池聖真さん（日大東北高校3年）とロケット競技で全国大会に出場した寺島響樹さん（埼玉工業高校3年）と鈴木隆太さん（埼玉工業高校3年）の功績を讃え、激励金が交付されました。



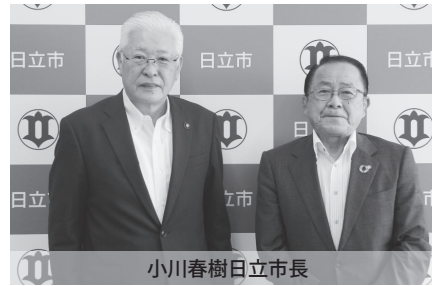
スポーツ功労賞 受賞報告

8月21日(日)、西郷村文化センターにおいて本多守さんと菊池美紀さん及び猪股明良さんが多年にわたる体育スポーツの普及振興に貢献した功績を讃えられ、県南市町村スポーツ協会連合会班目秀雄会長よりスポーツ功労賞を受賞し、8月31日(水)に本多守さんと菊池美紀さんが小口進体育協会長とともに来庁し、佐川町長に受賞の報告をしました。



表敬訪問を実施

9月29日(木)に茨城県日立市(小川春樹市長・高萩市(大部勝規市長)・北茨城市(豊田稔市長、また10月14日(金)に群馬県昭和村(堤盛吉村長・川場村(外山京太郎村長)を表敬訪問をし、日頃のご愛顧に対する御礼とともに、各市町村における今後の観光及び農業施策等について貴重な意見交換を実施しました。



小川春樹日立市長



豊田稔北茨城市長



大部勝規高萩市長



外山京太郎川場村長

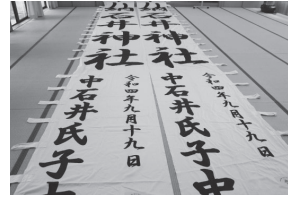


堤盛吉昭和村長

中石井区で 大胴太鼓等を新調

宝くじの普及広報を行う(財)自治総合センターでは、文化振興事業やコミュニティ事業を実施するため、コミュニティ組織が行う活動に必要な施設や設備の整備に対して、助成を行っています。

中石井区では、この助成を活用し、石井神社祭典「豊年踊り」及び子ども相撲で使用する、大胴太鼓と旗、ポール、物置を新調しました。これにより、一層の盛り上がりが見込まれます。



縁

～ え に し ～
(17)

人と人を結び
えにしづくりの
きっかけを



～婚活イベント情報～11月号

「婚活@体験ツアー」募集締切

「婚活@体験ツアー」には多数のご応募をいただき締切日前に締め切らせていただきました。参加を希望されていた方申し訳ございません。
※今後の「婚活イベント」等の開催予定につきましてはお問い合わせください。

「はぴ福なび」紹介状用写真の無料撮影

「スマホで婚活」WEBで登録、ご紹介型結婚支援サービス今なら「入会会員」優待サービス特典として写真館での撮影無料クーポンがプレゼントされます。
期間▶令和5年3月末まで
対象者▶新規入会者、再入会者、既存会員更新者
お問い合わせ▶ふくしま結婚・子育て支援センター

「グループセラピー (Happy スマイル研究会)」開催

コンプレックスから解放され、心を軽くするための「グループセラピー Happy スマイル研究会」を開催します。
日時▶令和4年11月6日(日)午前9時～
場所▶リフレッシュふるさとランド

「おしゃべりカフェ」open

11月から第1日曜日、第3水曜日に開催します。
日時▶令和4年11月6日(日)午後1時～
令和4年11月16日(水)午後3時～
内容▶「ジェルネイル・スキンケア」の無料体験
参加者による「手相・四柱推命」占い解説
(婚活プロデューサー中瀬氏がアドバイス)
婚活情報、プロフィールの登録相談も対応いたします。
【展望台のライト点灯時は開催中です】
開催予定▶12/4・12/21・1/18・2/5・2/15



結婚したい男女をマッチングしやす 結婚マッチングシステム「はぴ福なび」

「はぴ福なび」は、福島県が導入した紹介型のマッチングシステムです。婚活を真剣に希望する男女の出会いを応援するオンライン型のシステムで、ご紹介の他にも会員限定の交流会やセミナー等も行ってまいります。登録料10,000円(2年間)、月会費・紹介料などは無料です。福島県内にお住いの方、近い将来福島県に移住をお考えの方で誠実に結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象です。

写真館で無料撮影

「はぴ福なび」の紹介状用写真を指定の写真館が無料で撮影します。第一印象を決める写真を写真館で撮って婚活を成功させましょう。
期間▶令和4年10月1日～
令和5年3月31日
対象▶期間中に登録、登録料納入した方

【矢祭町結婚支援室】

リフレッシュふるさとランド内
☎46-4884
E-mail▶project-y@silko.ocn.ne.jp
(E-mail での相談可)

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。



協力隊員が運営しているFacebookでは、隊員の活動等をさらに詳しく見ることができます。



こんにちは、地域おこし協力隊の近藤です。
私ごとですが、2022年10月31日(月)よりしばらくの期間、産休・育休のため地域おこし協力隊の活動を一旦お休みさせていただきます。
また、活動の一つとして行っている「ヒガシダテ待合室」も一人で運営していたため、コミュニティスペースとしては一旦お休みにさせていただきます。その間に、他の地域おこし協力隊員が活動の場の一つとして、不定期ですが、ヒガシダテ待合室を開ける場合もあるかと思えます。その際はどうぞお気軽にお立ち寄りください。この場所を始めてからは、より沢山の方々との出会い、また人と人が出会い、想いがつながる場面を見ってきました。お休みをいただくこと、さびしい気持ちではございますが、お休み期間を終えましたら、皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。
復帰の時期は未定ですが、決まりましたら広報やSNSでご報告いたします。



PROFILE
近藤秋子【こんどうあきこ】
埼玉県松伏町出身。前職は鉄道会社社務。趣味は旅行、スキー、映画、読書。



左▶東京ビッグサイトでの店の様子/右▶ラズベリーを再利用した染め物

ラズベリー振興の長友です。
矢祭園芸にてラズベリーの生産、商品化に関わっています。
このたび東京ビッグサイトに開催された地方銀行フードセレクト展2022に参加しました。今回は矢祭園芸で生産したラズベリーを販売しているグリーンルーツ社の展示です。ブルースデザインをアートポップ様に全面協力いただき遠くからでも目立つ看板、訴求力のある販促物を用意しました。普段出会うことができない業界の方と名刺交換もでき今後の活動にプラスになることでしょう。会期中、ラズベリーの剪定、間引きで発生する枝葉を再利用したラズベリーリーフティーの試飲サービスを行いました。



した。ヨーロッパではウーマンリーフ、安産ハーブティーとも呼ばれているほど女性にとってよいと認知されています。日本では海外産が多く国内産はあまり見かけることができません。はじめて飲む方がほとんどで貴重なご意見を頂きました。今後のリーフティー商品化に活かしていきたいです。選別後の腐敗果実を再利用した染め液による草木染めにも挑戦していきます。

宝探しから宝作りへ

地域おこし協力隊の文化財振興担当として、矢祭町で明治大正時代に作られていた手元焼の調査を、2年半ほどしてきました。そして昨年の5月には中央公民館にて調査報告となる手元焼展覧会を開催することができました。それでも町民の皆様に業務の現状を知っていただく機会がはなはだ少ないので、広報誌上でも月々お伝えしています。

最近では手元焼陶工・豊田六之助が作った作品の、おおよその全貌がみえるようになってきました。これからはどんな特徴があるのかを整理したいと思っています。民俗史の観点と制作環境の実態とが、客観的事実の情報資料が少ない中で、もっとも重要視してきたことが、作品の美しさについて考えることでした。



協力隊の地域おこしという根本テーマを、私の担当としては、地域掘りおこし、町の資源探索となる手元焼調査としてやってきました。出来事を知ることは大切ですが、そのことの意義を分かることも大事です。そのものが確かに有ったことを示すこと、そしてそれが私たちにとって輝くものであることを体験することになります。

この文化財には宝とは書いてありません。どこかで審議されて宝になるものでもありません。わたしたちが優れたもの、美しいものと体験することによって、宝となります。次号では、いくつかの見どころを示してみようと思います。

ROFILE

川瀬孝之【かわせたかゆき】
静岡県浜松市出身。前職は書道用品店経営。音楽鑑賞とお茶が趣味。担当業務は町文化財振興。



PROFILE

長友英雄【ながともひでお】
東京都世田谷区出身。前職は障がい者支援。担当業務はラズベリー振興。



PROFILE

酒井智美【さかいともみ】
千葉県柏市出身。前職はパティシエ。担当業務はラズベリー振興。





今月も新しい本が続々

LIBRARY LETTER

図書館だより

2022 11

山の紅葉で秋の深まりを感じますね。秋の夜長のお供には本がぴったり。じっくり長編小説に挑戦してみたいか？

Text & Design: 大羽未准、平本晴香 (他城おこし協力隊)

PICK UP /

2022.10.20 Thu.

読書サポーターさんの交流会を行いました



10月20日に行われた大人のためのおはなしかいにて、もったいない文庫の運営を支えてくださっているサポーターさんの交流会を行いました。大人のためのおはなしかいでは毎月絵本の読み聞かせと、百人一首の朗読、ワークショップを行っています。大人になってから読む絵本は子どもの頃とは違った見方になることもしばしば。次回は11月17日(木)に行います。ぜひご参加ください。

EVENT /

11.3 THURSDAY

もったいない図書館 特別書庫
あかちゃん/プレママ・プレパパ
おはなしかい

2022.11.3 Thu. 10:00 - 12:00

11.17 THURSDAY

もったいない図書館 特別書庫
大人のおはなしかい

2022.11.17 Thu. 14:00 - 15:00

11.20 SUNDAY

もったいない図書館 特別書庫
11月季節のおはなしかい

2022.11.20 Sun. 10:00 - 12:00

RECOMMEND

珈琲香坊さんとの コラボイベントを行います

秋の読書月間に
おすすめ!

11月23日(水・祝)に珈琲香坊さんとのコラボ企画を開催します。本とコーヒーを味わう素敵な時間をご用意しています。応募方法など詳しくはもったいない図書館 Instagram、facebookにて追って告知いたします。たくさんの方の参加をお待ちしています!

INFORMATION ● 今月の休館日：毎週月曜日 ※祝日は開館 お問い合わせ：矢祭もったいない図書館 ☎6-4646 FAX: 57-7500

**まちの駅
やまつり**

利用無料
 休憩スペース
 トイレ

営業時間
 平日 8:30 ~ 17:00

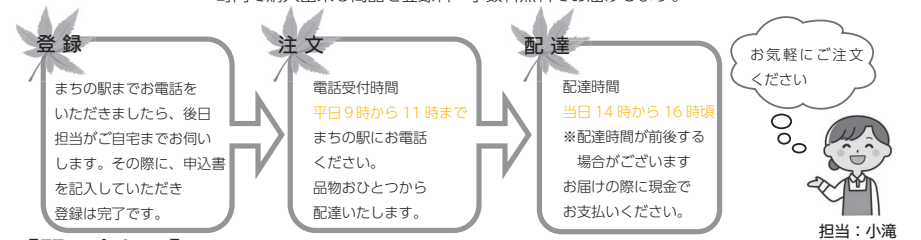
HP

 Facebook

■休憩スペース (無料)
ちょっとした休憩やトイレ、フリーWi-Fiの利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域情報の案内、もったいない文庫の取り扱いも行っています。
待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行 お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください
町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎: 0247-57-5659 FAX: 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

月曜日 ★内川地区	火曜日 ★石井地区	水曜日 ★宝塚・追分地区	木曜日 ★下関・大井地区
・菊池 洋さん宅前 (13:30頃) ・金澤 利光さん宅 (13:45頃) ・芳賀 きよ子さん宅 (14:30頃) ・古市 勝弥さん宅 (14:40頃) ・仲田 春治さん宅 (15:30頃)	・やまつりファーム (13:30頃) ・下石井中野内地区 (13:45頃) ・和田 始子さん宅前 (14:00頃) ・櫻の苑 (14:10頃) ・佐川 カツエさん宅前 (14:30頃) ・山崎 節子さん宅前 (15:00頃)	・竹野内地区池の前 (13:30頃) ・古市園芸前 (14:10頃) ・鶴ヶ池バス停 (14:40頃) ・古市 文雄さん宅前 (15:00頃) ・追分地区 (15:15頃)	・中山ニュータウン (13:30頃) ・沼田 ミチ子さん宅 (14:00頃) ・天神前バス停 (14:20頃) ・古市理容室前 (14:30頃) ・佐川商店前 (14:50頃) ・折屋 (15:40頃)

お菓子、お惣菜、日用品など取り揃えております

担当：佐川 ※大雨、大雪、猛暑日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

俳句 ふきの芽句会

諸飯や遠き飢えの日思いけり
初秋刀魚きれいに食べて又老いる
金沢 タツ

知恵者でも熊には勝てず要注意
晩秋の天向けはねし池の鯉
鈴木 良夫

主なき犬の遠吠え十三夜
棚かけの味一番の今年米
大森 泰幸

義利事の重なる日々や花八ツ手
追憶は良きことばかり根深汁
松本志津子

短歌 矢祭町短歌会十月詠草

こんなにも見詰め合いたる事ありや
遺影のあなたに恋するごとし
片野 税子

金木犀の香りほのかにただよいて
改めて知る秋のおとずれ
片野 盛好

球根で増えゆくという彼岸花
燃えているように何故に花咲く
松本 義勝

吹く風に色とりどりの鳥となり
木の葉旅たつ季節となりぬ
深谷 絹子

緑濃きもみじの山道くぐりぬけ
静かに揺るる風はやさしき
佐川 文江

わが庭に今年も咲きしサフランは
花数の増し吾を和ます
星 初枝

妹としみじみ母の在りし日を
飲みつつ語れば涙こぼるる
齋藤 吉民

貴重な情報共有・意見交換・現地視察等を実施

▶ 地域力の強化に向けた全国市町村長サミット 2022in 徳島

10月11日(火)及び12日(水)、徳島市において開催された地域力の強化に向けた全国市町村長サミット2022in 徳島に佐川町長が出席し、貴重な情報共有・意見交換・現地視察等を通じて、今後の地域活性化の進展及び普及に対する一層の理解を深めました。



(株) 矢祭興産が新米を寄付

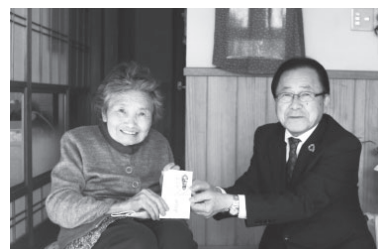
▶ 新米寄付贈呈式

10月13日(木)、9月に行われた矢祭中2年生の職場体験が縁となり、実際に生徒が収穫した新米80キロが(株) 矢祭興産から給食センターへ贈られました。式では、職場体験を行った生徒5名が(株) 矢祭興産より新米を受け取り、給食センター所長に手渡しました。

地域の安全・安心のために

▶ 令和4年度矢祭町消防団秋季検閲

10月16日(日)、令和4年度矢祭町消防団秋季検閲が矢祭中学校校庭において挙行されました。全4分団17班及び役場消防隊が山村開発センター駐車場から矢祭中学校までを行進し、全団員による観閲、通常点検などを行ったのち部隊を解散しました。



未永くお元気でいてください

▶ 高齢者町長慰問

10月20日(木)、令和4年度高齢者町長慰問が行われました。町長が各地域の民生委員や社会福祉協議会の職員とともに75歳以上1人暮らし高齢者、寝たきりの高齢者、90歳以上となった高齢者を対象に246軒の高齢者宅を訪れ、慰問金を手渡しました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。 自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



ともに歩み続けた半世紀に敬意を表して

▶ 金婚夫婦表彰

9月30日(金)、福島民報社と県老人クラブ連合会による金婚夫婦表彰が行われました。今年も、新型コロナウイルス感染症の影響により敬老会が中止のため、鈴木正四郎町高齢者クラブ連合会長が10組の対象者宅を訪れ、表彰状と記念品を贈呈しました。

安全な交通の確保・交流拡大を願い

▶ 国道349号下関工区完成式

10月1日(土)、下関河内地内において国道349号下関工区完成式が開催されました。式には県や町、町議会、下関工区改良促進期成同盟会、用地協力者代表、建設業者などの関係者が出席し、安全な交通の確保と地域間交流の拡大を願うとともにテープカットで下関工区完成を祝いました。



安心・安全なまちづくり

▶ 防犯協会3支部合同防犯パレード

10月4日(火)、矢祭町防犯協会東館支部・石井支部・矢祭支部の合同による防犯パレードが実施されました。パレードは矢祭中学校から矢祭小学校までのルートで進み、矢祭小学校鼓笛隊の演奏とともに町、防犯協会3支部、棚倉警察署関係者が防犯意識の向上を呼びかけました。

議会だより



やまぐち

第5回定例会 9月12日～16日

令和3年度全会計決算を認定！

9月定例会は、9月12日から16日までの5日間の会期で開催され、初日は町長から提案理由の説明が行われ、続いて会計管理者、担当課長から議案の内容説明があり、藤田義広代表監査委員から決算審査意見書の報告が行われました。その後、議長発議による決算特別委員会の設置が提案され、全会一致で可決されました。2日目、3日目は一般質問で、議員7名が登壇し町に対して質問が行われました。4日目は決算特別委員会が開催され、一般会計及び7特別会計並びに水道事業会計の決算審査を行いました。5日目の最終日は議案審議が行われ、令和3年度一般会計及び7特別会計並びに水道事業会計の決算が認定され、令和3年度水道事業会計の剰余金の処分及び決算が可決及び認定されました。また、報告1件、専決処分報告1件、条例の一部改正1件、令和4年度各会計補正予算9件、人事案件2件の合計23件が原案のとおり可決・同意されました。また、議員提案案件の意見書1件が提案され原案通り可決されました。



決算報告

令和3年度決算審査については、地方自治法第23条第2項及び同法第24条第5項の規定により、町長より審査に付された令和3年度矢祭町一般会計外7特別会計の決算並びに各基金の運用状況及び諸帳簿、証書類について、藤田義広、鈴木一監査委員が、去る8月2日から5日まで

の4日間にわたり、決算資料あるいは毎月行っている例月出納検査の資料を参考に、また、必要に応じて関係者の説明を受けるなど慎重に審査をしたところ、各会計とも計数等に誤りはなく、正確に処理されているものと認められました。

よって、本決算は適正なものとして認められました。基金についても、それぞれの目的に従って適切に且つ効率的に運用されているものと認められました。

また、去る7月25日、地方公営企業法第30条第2項の規定により、町長より審査に付された令和3年度矢祭町水道事業会計の決算について、決算報告書、財務諸表、事業報告書、付属書



決算審議の様子

一般会計

歳入決算額は58億5,437万4,614円となり、予算現額に対して3億1,934万3,866円の減額となりました。歳出決算額は50億9,336万8,363円となり、予算現額に対して10億7,940万6,637円の不用額が生じ、この内4億7,444万2千円が繰越費となっており、実質的な不用額は6億4,966万4,637円となります。

歳入における自主財源の町税は、令和3年度末現在において3,477万3,894円の収入未済額（滞納額）が生じております。昨年度と比較すると収納率

特別会計

国民健康保険特別会計の国保税の収入未済額（滞納額）は、2,679万1,316円で、昨年度より1,814万9,940円減額となっております。国保事業の円滑な運営を図る上からも、未収入額の徴収には、なお一層の努力を願います。その他6特別会計は、一部の会計において収入未済額（滞納額）が生じており、いずれも事業運営の重要な財源であり、負担の公平性及び受益者負担の原則の観点からも滞納整理は重要な課題であります。基金については目的に従い、确实かつ効率的に運用されているものと認められました。

水道事業会計

営業収益は7,277万8,500円で、営業費用が1億2,132万3,122円となり、営業面においては4,855万2,272円の赤字となっております。しかし、営業外収益で一般会計補助金、長期前受

財政健全化判断比率

法律に基づき市町村では、毎年度決算のたび4つの健全化判断比率の公表が義務付けられています。町の決算では、実質、連結実質赤字比率ともに黒字で赤字額は発生していません。実質公債費比率、将来負担比率は健全化判断基準を大きく下回り良好な財政の健全化が図られております。

(要旨)

令和3年度矢祭町財政健全化判断比率及び資金不足比率の審査についても適正に作成されております。

矢祭町監査委員 藤田 義広
鈴木 一

決算認定

- ◎令和3年度矢祭町一般会計歳入歳出決算認定（認定第1号）
- ◎令和3年度矢祭町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定（認定第2号）
- ◎令和3年度矢祭町工場団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定（認定第3号）
- ◎令和3年度矢祭町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定（認定第4号）
- ◎令和3年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定（認定第5号）
- ◎令和3年度矢祭町介護保険特別会計歳入歳出決算認定（認定第6号）
- ◎令和3年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定（認定第7号）
- ◎令和3年度矢祭町霊園事業特別会計歳入歳出決算認定（認定第8号）
- ◎令和3年度矢祭町水道事業会計の剰余金の処分及び決算認定（認定第9号）

認定第1号から認定第8号は、去る8月2日から5日までの4日間、認定第9号は、去る7月25日に監査



委員の審査に付しましたので、監査委員の意見を付して議会の認定に付するものとす。

令和3年度 基金別決算状況

基金名	令和3年度末現在高
矢祭町財政調整基金	1,593,826,883
矢祭町土地開発基金	100,009,975
矢祭町減債基金	401,301,917
矢祭町21・ふるさと人づくり基金	95,808,463
矢祭町ふるさとづくり基金	16,027,024
矢祭町地域振興基金	63,867
矢祭町福祉基金	465,617,416
矢祭町ふるさと水と土保全基金	10,395,127
矢祭町地域産業振興基金	300,382,432
矢祭町学校基金	15,546,209
矢祭町高田基金	103,542,054
矢祭もったいない図書館基金	1,138,536
矢祭町公共施設等整備基金	700,107,351
森林環境譲与税基金	26,921,556
合 計	3,830,688,810

報 告

◎令和3年度矢祭町財政健全化判断比率及び資金不足比率(報告第7号)
自治体の財政破綻を未然に防ぐとともに、悪化した団体に對して早期に健全化を促すため、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、健全化判断比率として実

質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4つの指標と公営企業の資金不足比率が、平成19年度決算より議会への報告が義務付けられましたので、同法第3条第1項及び第22条第1項の規定により、監査委員の意見を付して議会に報告するものです。

専決処分

◎専決第8号 令和4年度矢祭町一般会計補正予算(議案第65号)
地方自治法第179条第1項の規定により、やむを得ず専決処分をしたので、同条第3項の規定により報告し承認を求めらるるものとす。

令和4年度一般会計予算補正状況(専決第8号)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	4,058,369	2,361	4,060,730

条 例

◎矢祭町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例(議案第66号)
人事院規則等の改正に伴い、非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件を緩和するため、所要の改正を行うものとす。

補正予算

◎令和4年度矢祭町一般会計補正予算(議案第67号)
歳入における森林環境譲与税、新型コロナウィルスワクチン接種事業負担金、新型コロナウィルスワクチン接種体制確保事業費補助金、前年度繰越金等の増、減債基金積立金の減、歳出における財政調整基金積立金、減債基金積立金、ワクチン接種事業における医師等への報償金、保健衛生費における国県支出金等過年度返還金、水道事業会計補助金、橋名板設置委託料、林道費におけるグレーチング等の消耗品費、観光地整備測量設計委託料、親水公園内の土地購入費の増、森林環境譲与税積立金、地域

おこし協力隊報酬の減が主な補正の内容です。

◎令和4年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算(議案第68号)
歳入における一般会計繰入金金の増、前年度繰越金の減、歳出における振替手数料、償還金及び還付加算金の増、予備費の減が主な補正の内容です。

◎令和4年度矢祭町工場団地造成事業特別会計補正予算(議案第69号)
歳入における前年度繰越金の増に伴う、歳出における工場団地造成事業費の増が主な補正の内容です。

◎令和4年度矢祭町宅地造成事業特別会計補正予算(議案第70号)
歳入における前年度繰越金の減に伴う、歳出における予備費の減が主な補正の内容です。

◎令和4年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計補正予算(議案第71号)
歳入における前年度繰越金の増に伴う、歳出における予備費の増が主な補正の内容です。

◎令和4年度矢祭町介護保険特別会計補正予算(議案第72号)
歳入における介護給付費負担金、調整交付金、前年度繰越金の増、第一号被保険者保険料の減、歳出における介護給付費準備基金積立金、償還金、一般会計繰入金、予備費の増が主な補正の内容です。

◎令和4年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(議案第73号)
歳入における普通徴収保険料の増、特別徴収保険料、前年度繰越金の減、歳出における後期高齢者医療広域連合納付金の増、予備費の減が主な補正の内容です。

◎令和4年度矢祭町水道事業特別会計補正予算(議案第75号)
収益的収入における一般会計補助金の増、収益的支出における営業費用の配水池等水道施設電気料、馬渡戸給水施設深井戸ポンプ修繕費等の増、普通旅費の

人事案件

◎人権擁護委員候補者の推薦(諮問第1、2号)
福島地方務局長より、人権擁護委員の推薦依頼があったため、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものとす。
人権擁護委員候補者に
佐川 潔子 氏
佐藤 裕 氏

請願・陳情

◎福島県保育連絡会 大宮勇雄様より次の陳情がありました。
○子どものために配置基準引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める陳情

意見書

◎衆議院議員小選挙区における地域の実情を踏まえた区割りの改定を求める意見書(発議第4号)
可決した意見書を政府行政機関に対し送付しました。

請願・陳情について

請願、陳情はその取扱いを議会運営委員会で協議します。12月定例会に請願、陳情をされる方は令和4年11月25日までに提出願います。



一般質問(要旨)

9月定例会の一般質問は、13日と14日の2日間行われ、7議員が登壇し町政全般について執行部の考えを質しました。

公共交通・一般・環境・産業行政



片野一也議員

質問 JR水郡線活性化の取り組みについて

問 JR東日本は、利用者の少ない地方路線の2019年度収支を初めて公表したが、水郡線の厳しい経営実態が明らかになった。この結果を受け、住民の皆さんも大事な公共交通機関がなくなってしまうのではないかとという危機感を持ったと思うが、このことをどのように捉えているか伺う。

答 町長 JRの発表は、廃線を目的に公表したのではないかと理解しているので、観光

資源のPRや水郡線の活性化を図っていききたい。また、関係行政間の連帯感を持ちながら、今後対処すべきものではないかと思っている。

問 乗客数の増加対策として、イベントや周辺自治体によるキャンペーン、住民一丸となった活性化の機運を高める必要があると思うが、具体的な考えはあるか伺う。

答 町長 水郡線のサイクルトレインが4月から始まり、棚倉駅を降車駅にすることも今後の課題として取り上げている。今後は地理的な資源の中で水郡線の活性化を考えていきたいと思っている。

質問 東館駅周辺整備計画の見直しについて

問 現在までの進捗状況、今後のスケジュールなどについて伺う。

答 自立総務課長

東館駅周辺整備を進めるための基礎調査報告書をJR本社へ提出したところで、現在回答を待っている状況である。今後はJRのスリム化事業が完了次第速やかに東館駅の改修工事に着手できるように準備を進めていきたいと考えている。

質問 令和4年度主要施策の進捗状況と町総合計画の取り組みについて

問 令和4年度当初に掲げた主要施策の進捗状況を伺う。

答 自立総務課長

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により各種事業、イベント等、規模の縮小や中止、延期をした事業や工事の発注が遅れている事業はあるが、その他の事業についてはおおむね順調に進んでいる。

問 若者が町に残れる、帰れるまちづくりにおける高校生・大学生移住促進進まづくりプロジェクト、町民協働によるまちづくりの推進策の具体的な取り組み状況について伺う。

答 町長

矢祭町出身の大学生とのウェブ会議を4回行ったが、働く場所や道路インフラの整備などの意見が多くあった。今後、子ども議会をはじめ、中学生、高校生、町出身者の子供たちとの対話を大切にしていきたいと考えている。

問 協働のまちづくりというところで、どういったところに特色が表れていると考えているのか伺う。

答 町長

DX推進といった社会づくりの中で、子供たちの1歩先に進んだ考え方を行政でもしっかりと取り入れていきたいという思いは持っている。

質問 新聞折り込みチラシ類別の取扱いについて

問 東白衛生組合のごみ出しガイドラインによれば、新聞折込チラシ類は新聞と仕分けて燃えるごみとして出すこととなっているが、チラシもリサイクル資源として回収している自治体が多いようである。焼却処分をせず再利用することは、CO2の削減や森林保護等

にもつながることを考えれば、資源ごみとして回収することが必要だと考えるが、いかがか。

答 町民福祉課長

町としても同様に考えている。東白衛生組合に確認したところ、次回のガイドブック作成時にチラシもリサイクルできる資源ごみとして回収するように記載する予定であるとの回答であった。

質問 農業者支援、後継者の確保・育成の取り組みについて

問 米価の下落、生産コストの上昇、依然として続く原発事故による風評被害等により、農業者はかつてない経営危機に直面している。この現実をどのように捉えているか伺う。

答 町長

矢祭独自の農業政策をしっかりと考えていきたいと思う。また、地域おこし協力隊の就農支援や新規就農者についても考えていく時期に来たと捉えている。

問 農業者と正面から向き合っていくことが、将来を語り合う上で大事である

と思うが、そういったネットワークをすぐにでも立ち上げる考えはあるか伺う。

答 町長

農業に携わっている方の意見等を反映させることが行政の役目だと思っているので、前向きに検討していきたい。

教育・土木行政



藤井隆治議員

質問 小、中学校のクラブ活動と先生の対応について

問 コロナ禍における体育の授業でのマスクや接触等の対応について伺う。

答 教育長

屋内ではマスクをしながら活動することもあるが、きつい運動の際にはマスクを外して、間隔を取って行うように指導している。夏場は熱中症対策を優先しなければならぬので、屋外、屋内問わずマスクを外して活動させている状況で

ある。

問 運動時にマスクを外すことは、強制なのか、任意なのか、どのように捉えているか伺う。

答 教育長

指導ということで、生徒が外したくないと固持した場合が強制するものではない。

問 プールに入る場合の指導はどうか伺う。

答 教育長

プールの水は塩素で毒素が消えるため、中に入っている際に感染したという例は今までない。ただ、更衣室等では密になるのできちんとマスクをするように指導をしている。

問 マスク着用について生徒と意見が違う場合はどのようにするのか伺う。

答 教育長

学校としては、授業を進めたり、子供たちの安全を守ったりすることは、法律に基づいて行っている中で、繰り返し理解をしてもらえるように話をしていく。保護者に対しても同じように繰り返し説明をしているが、法律にのっとったもの以外の意見について

は、お互いに話をしながら方向修正をする場合もある。

問 学校だけで対応できない、教育委員会へ直接クレームを言うてくるような事案はあったか伺う。

答 教育長

何件かあったが、ご理解していただくよう丁寧に話をしており、そういった意見も十分に聞き取るようにしている。

問 SNSで大人が先生の実名を出して批判するようなこともあるが、そのようなSNSを見る機会はあるか伺う。

答 教育長

子供たちがつながっている部分もあるので、学校単位で時間をつくって裏サイトを確認する作業は行っている。

問 子供が先生に手を出してきた場合、学校側はどのような対応をするのか伺う。

答 教育長

そういう場合には、子供を壁や床に押さえつけたりしながら、ほかの子供の安全を守る防衛は許されているが、そのような状況にな

らないように、寄り添った教育をしているところである。

問 運動系のクラブ活動で、マスク、声、距離、接触、対外試合、大会等はどういうになっているか伺う。

答 教育長

体育の授業と同様に、マスクを外す場合とつける場合のメリハリをつけた指導を行っており、感染防止もしっかり対応している。対外試合は、中体連の申し合わせやコロナ感染拡大の状況を見ながら進めている。

問 以前、クラブ活動において外部指導者の話があったが、現在はどうなのか伺う。

答 教育長

現在、ソフトテニス部で2名、特設水泳部で1名お願いしている。

問 1日2時間で、15時から17時までの時間帯でよろしいか伺う。

答 教育長

基本的にはそれでお願いしている。
問 遠征に行く場合など、長時間になる場合の報酬はどのようにしているか伺う。

答 教育長

外部指導者は報酬等がなく、ボランティアで行っていたらいい。

問 中学校の野球部は現在休部なのか、廃部なのか伺う。

答 教育長

平成28年度と29年度の部員がゼロで、2年間休部状態となっていたが、29年度末で廃部となった。

問 3校の生徒を1チームにして参加する学校もあるが、1人でも希望者がいれば行うことは可能かどうか伺う。

答 教育長

1名でも部活動を立ち上げることは可能だが、顧問教師をつける作業が必要となる。ただ、中学校の部活動を地域に移行していくことが令和5年度から行われていくので、広域的な連携を保ちながらスポーツ選択の幅を広げていくことが必要になってくると考えている。

問 美術や書道の専門的な指導者が、小学校や中学校に赴任しているか伺う。

答 教育長

中学校では書道、美術、

音楽の専門の資格を持った教員、小学校では音楽、英語の支援員を配置して、子供たちに専門的な指導をしているところである。

問 こういった分野こそ外部指導員が必要と考えるが、教員免許を持っていないくとも学校へ指導に来ることは可能なか何う。

答 教育長 教室内に資格を持った教員がいれば資格がなくても大丈夫である。

問 町に書道や絵が上手な方もいるが、どれくらいいるか把握しているか何う。

答 教育長 令元年度に作成したボランティア登録者名簿があり、これは書道だけでなく様々なものに指導や支援できるといことで、112名が登録されている。地域には多くの方がいらつしやるので、今後も学校等で協力いただけるように呼びかけていきたいと考えている。

質問 町内運動施設の管理について

問 町営グラウンドは、草が伸びていて、球技などを行うのに支障をきたしているか何う。

答 教育長 こども園を加えた学校の安全点検については、毎日担当者が点検を行っており、さらに管理職が最終点検をしている。また、毎月木づちなどを使って打音検査も行っている。教育委員会としても学校と密に連絡を取り、危険性の高いものは速やかに対応していくというので、事故防止に努めてまいりたいと考えている。

問 小学校にはつり下げのエアコンが入っているが、目視で見ているか何う。

答 教育長 全体的に目視にはなるが、エアコンやその他の機材設備等は、定期的に専門業者が入って確認をしている。

問 中学校には防球ネットはなかったかどうか何う。

答 教育長 バックネット等はまだまだあると思うが、定期的に打音

る状況である。その環境整備は現在どのようにして、今後どのようにしていくのか何う。

答 教育課長 体育センター管理人が定期的に草刈りをしていたが、草の成長に追いつかないため、今年度はシルバー人材センターに作業を依頼して除草作業を実施した。今後も作業が追いつかない場合には、外部業者に依頼して作業をすることを考えている。

問 例えば、中学校や小学校でサッカーを行い、野球やソフトは町営グラウンドで行うような考え方はいかか。

答 教育課長 町営グラウンドは駐車場、各種競技の物品、放送機器等も整備されており、利便性を考えると小中学校のグラウンドでは代替できないと考えている。また、社会人やスポーツ少年団サッカーの練習は、主に夜間に実施しており、照明のある町営グラウンドを使用しているため、今後も現状どおり使用していただきたいと考えている。

質問 公共施設（文化・スポーツ施設）設備の安全性について

問 町営グラウンド、町営体育センター、スインピア矢祭、ふれあい広場テニスコートの装備品の安全性について何う。

答 教育課長 運動場及び体育センターは管理人と職員、スインピア矢祭は職員が主要なものを毎日、その他設備は、月1回目視や器具により点検を実施している。運動場と体育センターの設備は来年度に施設の長寿命化に伴う全体的な修繕工事を予定しており、より詳細なメンテナンスを行いたいと考えている。

質問 自立総務課長

問 ふれあい広場テニスコートの管理運営は、一般財団法人矢祭振興公社に委託しており、町職員による定期的な点検は実施していないが、施設に不具合等が発生したという報告を受けた場合は、利用者の安全確保の観点から速やかに修理交換

等を行っている。漏れのないようにには行っている。

問 グラウンドがへこんでいたり、ベンチが腐食しているといった話を聞くので、整備していただきたいと思うが、いかがか。

答 教育課長 水たまりができた場合には、使用団体に砂の補充をお願いしている。現在、使用団体が減ってしまった現状では、協力していただくにも負担が大きいため、体協や使用団体と整備方法を協議し、今後検討していきたいと考えている。

問 ベンチを直す予定はないか何う。

答 教育課長 状況を見ながら修繕を考えた。

質問 林業専用道戸塚線の進捗状況について

問 令和元年度に工事が始まったが、進捗状況を何う。

答 事業課長 第1期、第2期工事は完了している。第3期工事は進捗率が72%で、早期完成が図られるように工事を進めているところである。

問 将来的には沼畑地区まで伸ばし、その人たちが国道118号に出られるようにする考えはあるか何う。

問 スインピアの照明塔には異常がなかったのか何う。

答 教育課長 照明塔は現在使用していないが、大規模改修工事の際に委託業者が点検を受けて、異常はない旨の報告を受けている。

質問 高齢者の事故防止（浴槽内）について

問 消費者庁のデータでは、自宅の浴槽で溺死された方は、高齢化とともに増加しつつあると訴えている。現在の住宅改修バリアフリー化補助基準について何う。

答 町民福祉課長 介護保険対象者として、要介護1から5と要支援1、2の方に助成するものがあり、どちらも住宅改修を行った場合に基準額20万円を上限に償還払いするものである。また、矢祭町高齢者にやさしい住まいづくり事業として、60歳以上の高齢者を対象に、住宅改修を行う方に基準額20万円で上限9割を助成するものがある。

問 材料費等が値上がりしており、20万円では少ない

うにする考えはあるか何う。

答 事業課長 沼畑地区につながる町道沼畑線や町道若宮・前ヶ作線の拡幅工事を実施しているもので、以前よりは国道118号にスムーズに、安全に通行できていると思っている。現時点で沼畑から林業専用道戸塚線をつなぐ新たな生活道路整備は検討していない。

問 林業専用道から上野平への取付道路の整備を行っていたいただきたいが、いかがか。

答 事業課長 令和5年1月以降に着手したいと考えている。

質問 国道118号バイパスの考え方について

問 埤町上石井から下石井の細内まで農道が通っている。それを宝坂方面まで伸ばすと便利になるのではないかと考えるが、そのような計画はいかがか何う。

答 事業課長 新たに下石井地内から宝坂地内に抜ける道路となると、地形的に難しいと思われるので、検討はしていない。

質問 山野井カーブの進捗状況について

問 平成28年度に説明会があり、その後戸塚地区は何の進展もないようだが、どうなっているのか何う。

答 事業課長 山野井カーブの内側の用地協力が得られないことから、令和2年7月と翌年3月に改めて説明会を開催し、線形を外側に拡幅することについて地元住民の合意を得た。これを受けて令和3年度に山野井カーブ付近の用地買収に着手し、本年度も引き続き早期工事着工に向けて用地買収を推進しているところである。

教育・福祉行政



鈴木 一議員

質問 小中学校の設備の安全性について

問 令和3年に宮城県白石市第一小学校で、防球ネット

と考えるが、いかがか。

答 町民福祉課長 介護保険のほうは、介護保険法に基づいて決まっております。法が改正にならない限り難しいと思う。矢祭町高齢者にやさしい住まいづくりも国庫補助事業を使っており、基準の関係で難しいと考える。

健康福祉・一般・教育・防災・土木行政



大森泰幸議員

質問 コロナ禍での町民の命と暮らしを守る町政について

問 コロナの第7波による急激な拡大についての所見を何う。

答 町長 学校関係から職場など、全て不安になるようなこと

もあるが、国は感染防止を図りながら経済活動を進めていくという状況にきている。行政としては、感染防

止対策を発信しながら農業や商業など、いろいろな産業の支援をしていきたいと思っている。

問 こども園や小・中学校での感染状況と対応策について何う。

答 教育課長 4月下旬から園、小・中での感染者が増え、特にこども園では感染者を抑えるために3回学級閉鎖を行った。その後の休業明けでは、感染者の増加はない。

問 高齢者の方は、いろいろな病気で心配だとか、情報が入ってこないのどうしようという不安を抱えている。そういった高齢者の対応を何う。

答 町民福祉課長 高齢者の4回目ワクチン接種状況として、60歳以上の3回目終了者を対象にした接種率は86・4%となっている。

問 抗原検査等の活用も含めて、現在町が考えていることについて何う。

答 町民福祉課長 抗原検査キット等の無料配布は、今のところ考えていない。抗原検査キットの

配布を希望される場合は、県の新型コロナ検査キット配布センターを利用していただきたいと思います。

問 プレミアム商品券の回数と交付金の金額を伺う。

サポート事業補助金、コロナウイルス感染症対策店舗等改良支援事業補助金、オンライン環境整備事業補助金がある。

質問 矢祭町JR沿線の町づくり計画について

答 事業課長
今回1万9千冊の販売ができるように準備をしていたが、2万49冊の申込みがあったため、申込みをいただいた全世帯にご利用いただけるように冊数を調整させていただいた。予算は、業務委託料、商品券デザイン、印刷費、人件費、郵送費等を含めて1億876万円を計上させていただいた。

問 JR水郡線の乗客減少の発表に伴い、首長同士で水郡線の存続に向けた話は行っているか伺う。

答 町長

問 郡の町村会では、まだ話題にはなっていないが、大子町長とはこれから煮詰めたいかなければならないといった話はしている。JRでも廃線を目的として発表したわけではないので、不安になるようなことはないと思っている。ただ、行政側も責任を持ってJRと対話していかねければならないと考えている。

答 事業課長

今回で3年度目となる。

問 町民や農業者、商工業者に対して、これからの交付金を見通しながら行おうとしている事業があれば伺う。

答 事業課長

農業者、商工業者を対象とする燃油価格高騰対策支援事業、米価対策事業補助金、地産地消宿泊プラン助成金、地産地消商品づくり

問 10月の会議には上げたいと思っている。

答 町長

JRの公表により東館駅周辺開発計画の再検討が必要ではないかと考える

が、いかがか。

答 自立総務課長

JR東日本と協議を重ねる中で、事前に様々な情報をいただいているので、JRの今後の経営方針や動向等を見極めながらしっかりと進めていきたいと考えている。

問 矢祭山、戸津辺の桜、滝川の里は、どういう位置づけで町づくりをしているのか伺う。

答 事業課長

矢祭山周辺の親水公園の整備が終わり、愛称も「矢祭山鮎の里公園」と決定したところで、その愛称を広くPRしながら親水広場のPRにも努めていきたいと思っている。戸津辺の桜は、今年度第2駐車場の拡張工事を予定しており、多くの観光客の駐車スペースが確保できるものと思っている。滝川の里は、駐車場整備工事を発注したところで、今後は遊歩道の別ルートでの整備も計画していきたいと思っている。

質問 GIGAスクールと豊かな自然、人情味ある教育について

問 GIGAスクールのタ

ブレット使用状況と英語科目において、今進めている学習状況を伺う。

答 教育課長

タブレットは、今年度より自由持ち帰りとし、家庭学習に活用している。また、英語は小・中学校で専門教員やALTを町独自で配置し支援をしている。

問 心情を育てる配慮はどのように行っているか伺う。

答 教育長

小学校では、対人関係のスキルを高めるためにスマイルタイムというものを毎週行っている。中学校は、生徒会が中心となりいじめ対策、いじめ防止に取り組みしており、互いを尊重し助け合う心を育てている。

問 スマイルタイムはいつから始めているのか伺う。

答 教育長

昨年度から始めたという。矢祭の歴史を社会科の副読本として作成していると聞いたが、その副読本の加筆補正はどうなっているか伺う。

答 教育長

現在、小学校の3年生と

ら活用していきたいと思う。

質問 水郡線の存廃について

について、今の進捗状況と今後について伺う。

答 町長

棚倉警察署へ要望書を提出してきたところで、今後も強く陳情していく。

防災・交通・教育・健康福祉行政



鈴木敏男議員

質問 ドローンの活用について

問 農作物の鳥獣被害状況を把握や今後起こり得る災害を想定するためにドローンの活用が必要と思う。ドローンの活用についてはどのような考えか伺う。

答 町長

ドローンは防災や観光で活用できるものと思ったいと思ったい。今後活用を考えていきたいと思ったい。

問 いっ頃からドローンを活用するようになるか伺う。

答 町長

担当課と打合せをしながら

4年生の授業で活用しており、今年度に改訂作業を行っている。今回の改訂は、データをデジタル化し、いつでも改訂できるようにしたいと考えている。

問 矢祭町の自然を学習するために工夫していることあれば伺う。

答 教育課長

こども園では明鳴牧場や来る里の杜での活動、小学校では生活科や総合的な学習の時間を活用し、緑の少年団の活動を継続している。中学校では、総合学習の一環で町の特産品について学習し、自作等も行っている。

問 地域の人材を生かした学習として、今行っていること、これからの展望があるか伺う。

答 教育長

地域人材をどんどん学校の中に取り入れて活躍していただくことは必要かと思ったい。学校も地域も一緒に活性化していくように、今後いろいろ企画していきたいと思ったい。

問 子供たちの学習が過密になってくる中、コロナによる授業時数の確保や教職

員の過重負担などが出てきていると思ったいが、教育委員会としての課題と今後の解決策があれば伺う。

答 教育長

授業時数の確保として、県南地方の市町村では夏休みを短くして、既に授業の余剰時間を確保していた。また、教育活動が子供に寄り添ったものになるよう、時間をしっかり確保しながらも、先生や子供たちの負担増にならないように考えて進めたいと思ったい。

質問 福島復興、町民の財産と命を守る重点事業について

問 震災からの復興と原発処理水の処理をどうするかという問題があるが、町長の所見を伺う。

答 町長

風評被害は、国民も不安なところもあると思ったいが、国としても安心・安全を発信していつて理解を得ることが前提だと思ったい。処理水についても長い時間をかけて国民の理解を得る必要があると思ったい。

問 水害対策で、緊急防災計画はできているか伺う。

緊急判断については、即時に判断しなければならぬ場合は園長や校長、その後については教育委員会と協議し判断している。

問 学校における避難訓練、緊急判断はどのように行っているか伺う。

答 教育課長

小・中学校は年に2回、こども園では毎月避難訓練を実施しており、避難経路の確認、安全な行動ができるように訓練をしている。

答 町民福祉課長

高齢者、弱者等の要配慮者に対する避難支援については、名簿を作成し把握している。また、災害時には社会福祉協議会と連携して避難誘導等を実施するなどの強化を考えている。

問 水害を想定した避難計画があれば内容を伺う。

答 町長

10月9日に県南の防災訓練を実施する。また、水害を想定した訓練も大事なことでと思ったい。

質問 土木事業の進捗状況について

問 事業調整会議での重点事業の進捗状況と山野井カーブの地権者との交渉状況について伺う。

答 事業課長

町が要望した事業の県南建設事務所へ回答として、国道349号下関工区と小田川2工区は、9月末完成に向けて工事を進めている。国道118号整備事業は、今年度カーブ区間の用地買収を進めている。1級河川久慈川の堤防築堤は、用地測量、道路詳細設計、地質調査等を実施しており、今後境界の立会を地権者としていく。久慈川堆砂除去は、中石井から東館地内において堆砂除去を実施しており、今後も計画的に堆砂除去の予算確保に努めていくことである。また、山野井カーブの地権者との交渉状況は承知していないが、地域の合意形成に向けては町としても協力していきたいと思ったい。

問 国道349号、SMC第二工場入口の信号機設置

は国語、数学、理科とも全国平均を大きく上回る結果となっている。

問 以前、議員が小・中学校に視察に行ったことがある。その後、子供たちのプレッシャーになるので来ないで下さいと言う校長先生がいて視察を行っていないので、今は学校の状況が分からない。年に1、2回は学校視察ができるようにお願いしたいと思うが、いかがか。

答 教育長
コロナ禍の状況なので、十分対策を取りながら見ていただくことはよいことであると思っている。今後、学校と話をしながら前に検討していきたいと思う。

質問 コロナ対策について

問 コロナに感染しても症状が風邪と同じと言う人がいる。分からないで感染者の家へ行って感染してしまうこともあるので、感染した家を公表してもよいと思うが、考えを伺う。

答 町民福祉課長
個人の方の情報は公表しないことになっている。
問 子供が感染すると親も仕事を休まなければならない

答 町長

町村会で、県の医師会と東白医師会、県立医大に要望を毎年している。課題としては続くかもしれないが、医師が来てもらえるような環境づくりも考えていきたいと思っている。

問 郡内4町村が協力して、医師のための住宅の提供や医師の子供の教育について詰めていただけたらと思うが、いかがか。

答 町長
町村としてどういったものを確保するかということもこれからの課題として考えてはいる。

質問 公共交通の課題について

問 有人の駅でないサイクルトレイン拠点の駅にならないのか。矢祭の駅にも止まってもらいたいという思いがあるが、そのための条件などの話は聞いているか伺う。

答 町長

JRとの話し合いは、まず棚倉駅に止めていただくというように進めていきたいと思います。

問 どういった条件であれ

いが、そういう方に対する補償はあるか、あるいはこれから考えるのかを伺う。

答 町民福祉課長
補償については、今のところ考えてはいない。

問 夫婦で仕事を休むことになるが生活が困窮するので、今後考えていただきたいと思うが、いかがか。

答 町長
生命保険の中での対処はできると思うが、町独自や県、国の施策の中で補償するのは厳しいと思う。

防災・健康福祉・交通・教育行政



郡司浩子議員

質問 町民と連携した防災の企画について

問 新聞で、田村市では住民と連携した防災力向上に取り組んでいるという報道があった。当町でもこのような取り組みを行ってはどうかと考えるが、見解を伺う。

答 町長
サイクルトレインの拠点の話はまだ出ていない。

問 水郡線の赤字対策として、水郡線を使う協議会のようなものを立ち上げる予定はあるか伺う。

答 町長
公共交通を守るためには、地元ではどうすればよいかというのも今後の課題になってくると思う。

質問 保育業務のデジタル化について

問 こども園の保育事務軽減を図るためにも、タブレットで親との連絡を行ってはどうかと思うが、いかがか。

答 教育長

アプリの導入も含めて検討していくことは大事なことであると思うが、本来の業務がおろそかにならないようにすることも大事なことで、保育現場と慎重に検討を重ねながら進めていきたいと思います。

答 町民福祉課長
今後、新型コロナウイルスの感染状況等も踏まえて検討させていただきたいと考えている。

問 災害時にはいろいろな配慮が必要な方がいると思うので、防災部署へ女性を配置してはと考えるが、いかがか。

答 町民福祉課長
町民福祉課の防災関係部署には、担当者、担当グループ長、担当課長がそれぞれ兼務で1名ずついる。その中の担当グループ長は女性が担っている。

問 1人に負荷がかからないように、みんなで対応できるように、みんなが揃えておくべきだと思いが、いかがか。

答 町民福祉課長
避難所開設の際には、日赤奉仕団などの女性団体とも連携しながら進めていきたいと考えている。

質問 産後ケア施策の状況について

問 産後ケアの利用者はどれくらいか。また、利用者の人数が多く、利用するが大変だという地域もある

問 タブレットの使用による子供の視力低下をよく聞く。この問題で対策していることがあるか伺う。

答 教育長
令和3年7月の文部科学省通知の中に「ICTの活用に当たつての児童生徒の目の健康などに関する配慮事項」があり、そのチラシを保護者に渡して、子供たちにもそれを指導した。また、実際に授業の中で30分以上タブレットを使用する場面はない。子供の目が悪くなる原因としては、タブレットよりも家庭でのスマホやゲーム、テレビ等の影響が大きいのではないかと考えており、昨年度立ち上げたコミュニティスクールの中で、やまつりっ子ネット宣言を出し、全家庭にチラシを配布したところである。

質問 子供のタブレット使用に伴う課題について

問 例え、目の体操というのがあるが、そういった資料などは提示しているか伺う。

答 教育長

家庭での目の健康維持に

が、町内での課題はあるか伺う。

答 町民福祉課長
令和3年度での利用はなかった。課題についても今のところないと考えている。

質問 子供の性に対する指導について

問 厚生省の調査で、幼児の性を巡る言動で親の4人に1人が対応に困っているとの回答があったようである。当町ではどういった取り組みが行われているか伺う。

答 教育長

小学校では、全ての学年で性に関する指導の全体計画に基づき学級活動、体育、道徳等で性に関する教育を行っている。こども園では、担任が絵本を使って男女の体の違いについて教えている。また、今年度はスクールソーシャルワーカーの方がこども園と小・中学校の方が出向いて、毎週保護者からの相談を受けており、その中で性に関する相談についても対応している。

答 町民福祉課長
乳幼児への取り組みとしては、乳幼児健診等で保護

者からの悩みの助言を行っている。また、母子相談会等でも相談できる体制を整えている。

問 助産師さんの講演は、小学校の保護者も一緒に聞く形になっているのか伺う。

答 教育長

授業参観のときに助産師さんの講座を一緒に聞くことは行っていたが、コロナの状況により授業参観は延期した。今後、機会があれば、積極的に保護者の方に参加していただくように企画しなければならぬと考えている。

問 性に関する話を乳幼児健診の際に入れ込むことはできないか伺う。

答 町民福祉課長

対応させていただければと考えている。

質問 医師不足対策について

問 医師不足は否めず、基幹病院である塙厚生病院は大事な施設であると誰もが思っている。医師不足対策は県への要請を行っている状況であるが、それはどのような方が話し合っているのか伺う。

健康福祉行政



鈴木正美議員

質問 コロナによる医療機関の対応について

問 コロナが騒がれた頃に町村会の取り組みとして、塙厚生病院の中にコロナ対応チームをつくり検査を行ってきたと思う。そのコロナチームの対応の内容について伺う。

答 町民福祉課長

東白川方地域外来検査センターは、令和3年1月13日に開設し、令和4年1月末に業務を終了した。毎週月、水、金曜日に診療とPCR検査を行っていたが、患者数の減少やワクチン接種が急がれていることを鑑み、7月以降は週2回に減らして診療を行った。

問 ここにきて感染者が増えている中で、なぜ4年1月に閉じる必要があったのか伺う。

答 町民福祉課長

定期監査実施

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、10月11日から14日までの4日間、藤田義広、鈴木一監査委員は、財務に関する事務の執行や町の経営に係る事業の管理、工事内容と進捗状況、小・中学校、町の出先機関の監査を実施しました。

10月14日
〈学校及び出先機関〉
・矢祭小学校、矢祭中学校、やまつりこども園、学校給食センター、中央公民館

◎監査内容
10月11日、12日
・町の財産に関する事務の執行
・町の経営に係る事業の管理
・防火水槽水利状況確認
(4箇所 宝坂字押館地内 外)

- 10月13日
〈工事現場進捗状況・踏査〉
・令和3年度町道桃木・滝ノ沢線舗装補修工事(繰越)
・令和3年度東橋橋梁補修工事(繰越)
・令和3年度追分水道施設膜ろ過装置設置工事(繰越)
・令和4年度滝川の里周辺駐車場整備工事
・令和4年度基幹改良事業配水管布設工事
・令和4年度町道竹ノ内・仲町線舗装補修工事
・令和3年度橋梁災害復旧事業高地原仮橋撤去工事(繰越)



現地踏査 (追分水道施設膜ろ過装置設置工事)



書類の確認



現地踏査 (防火水槽水利状況確認)



現地踏査 (高地原仮橋撤去工事)

〔答〕町長
当時、医師会から利用者が少ないと上がってきて閉じたが、その後にはBA5の感染者が増えてきたこともあり、時期的には確かに悪いときに閉鎖したと感じる。今回もまた増えてきているので、行政も責任を持った対応はしなければならぬと強く思っている。

〔答〕町民福祉課長
現在は町内の木村医院、東館診療所でも検査はできるので、対応できていると考えている。
〔問〕センターを残してしっかり対応すべきだったのではないかと思うが、いかがか。
〔答〕町民福祉課長
業務を終了する3、4か月は、かなり感染者が減ってきたため、また、周りの町村でもそれぞれ検査体制が整ったことにより併せて外来検査センターが必要なくなったと考えている。
〔問〕閉じた時期が早すぎたと感じるが、いかがか。



福島県町村議会議員研修会

10月24日(月)、郡山市「ビッグパレットふくしま」において、県内の町村議会議員の研修が行われました。
本町からは議員全員が参加し、東北大学大学院情報科学研究科准教授河村和徳氏による「町村議会のあり方と今後の議会改革」、政治ジャーナリスト細川隆三氏の「日本政治の行方」と題した講演を拝聴しました。



議会議員研修会

監査・議会の動き

- ★8月
1日 もつたない図書館協議会第1回協議会(もつたない図書館)第2回自治体DX推進トップマネジメントセミナー(議員控室)
2、5日 決算審査(第1会議室)
8日 白河地方広域市町村圏整備組合議会第3回定例会(白河市表郷庁舎)
9日 議員研修(第1会議室)
東白川地方監査委員協議会総会(埜町役場)
19日 山村開発センター運営協議会(山村開発センター)
22日 例月出納検査(議員控室)
- ★9月
6日 議会運営委員会(議員控室)
12、16日 第5回町議会定例会(議場)
総務常任委員会(議員控室)
産業常任委員会(議員控室)
20日 例月出納検査(議員控室)
- ★10月
1日 国道349号下関工区完成式(下関河内地内)
4日 防犯協会3支部合同
- 23日 町村議会正副議長研修会(福島市 福島グリーンパレス)
26日 議員研修(福島第一原子力発電所)
29日 産業常任委員会(山村開発センター)
地域おこし協力隊活動計画・報告発表会(ユール矢祭)
31日 市町村対抗福島県大会合同結団式(第1会議室)
23日 東白衛生組合令和3年度一般会計決算審査(東白衛生組合)
26日 町村議会正副議長研修会(福島市 福島グリーンパレス)
29日 産業常任委員会(山村開発センター)
地域おこし協力隊活動計画・報告発表会(ユール矢祭)
31日 市町村対抗福島県大会合同結団式(第1会議室)
9日 防犯パレード(町内) 県南地方総合防災訓練(ユール矢祭駐車場外)
11、14日 定期監査(議員控室・工事現場・出先機関)
16日 消防団秋季検閲(矢祭中学校)
17日 東白衛生組合議会第3回定例会(東白衛生組合)
20日 例月出納検査(議員控室)
24日 町村議会議員研修会(郡山市 ビッグパレットふくしま)
26、27日 町村監査委員全国研修会(東京都)

議会状況の録画配信をはじめました
9定例会の議会の様子を町ホームページで録画配信していますのでご覧ください。

行事&お知らせ

情報局

案内

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年1.80%) (令和4年5月2日現在) で利用し、在学期間内は利息のみのご返済とすることが可能です。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、教育ローンコールセンターへお問い合わせください。

問い合わせ 教育ローンコールセンター ☎0570・008656 (ナビダイヤル) または ☎(03) 5321・8656

令和5年度白河看護学院生徒募集

受験資格 高校卒業(見込みを含む)、または同等の学力を有する者(中学校卒業でも履修が可能と認められる方を含む)

※年齢性別不問。但し、社会人枠入試は、20歳以上で2年生以上の就労経験があり専願の者

定員 30名

一般入試 試験科目▼国語・数学・作文・面接／受付期間▼1期：令和5年1月10日(火)～1月26日(木)、2期：令和5年2月6日(月)～2月14日(火)／試験期日▼1期：令和5年2月3日(金)、2期：令和5年2月17日(金)

社会人枠入試 試験科目▼作文・面接／受付期間▼令和4年11月30日(水)

確定申告を行う際に必要となる「令和4年分公的年金等の源泉徴収票」(令和4年2月～12月支払年金額を記載したもの)は、日本年金機構より令和5年1月上旬～中旬にかけて発送します。老齢・退職を支給事由とする年金を受給している方全員に送付されますので、紛失されないようご注意ください。

なお、障害者年金や遺族年金は非課税所得ですので、源泉徴収票は送付されません。

問い合わせ ねんきんダイヤル ☎0570・051165 (ナビダイヤル)

年金相談は予約が便利です

白河年金事務所では、ご自身の年金請求手続きや年金額に関しての相談、ご家族が亡くなった際の手続き等について、待ち時間なくスムーズにお手続きいただけるよう事前のご予約をお願いしております。

例年、冬季期間は窓口が大変混雑しております。ご希望日が決まりましたらお早めにご予約をお願いします。

問い合わせ 日本年金機構 予約受付専用電話 ☎0570・054890 (受付時間▼8時30分～17時15分(平日))

※ご連絡の際は、基礎年金番号の分かる年金手帳等をご準備ください。

を対象に消費税のインボイス制度に関する説明会を開催いたします。

開催日時 令和4年11月24日(木) (課税事業者の方向け▼午前10時から午前11時まで／免税事業者の方向け▼午後2時から午後3時まで)

※説明会への参加には、事前申し込みが必要です。

申込期限 令和4年11月18日(金)

※定員になり次第、申込受付を終了いたします。

※説明会終了後、希望者に「登録申請相談会」を30分程度行います。

会場 白河税務署1階会議室(白河市中田5-1)

申込・問い合わせ 白河税務署法人課税部門 ☎048・22・7128

申し込み 財務省 福島財務事務所 課 ☎024・533・0064 (多重債務者相談窓口専用) 受付時間▼月曜日(金曜日(祝日除く)) 8時30分～12時、13時～16時30分

※原則予約制となりますが、受付状況により当日受付が可能な場合もあります。お気軽にお電話ください。

申し込み 11月28日(月)まで

定員 10名程度

参加費 無料

申込・問い合わせ 白河学園児童家庭支援センター ☎0248・211522

インボイス制度に関するお知らせ

税務署では、事業者の方

借金の無料相談会を開催します

申し込み 11月17日(金)

会場 白河税務署1階会議室(白河市中田5-1)

申込・問い合わせ 白河税務署法人課税部門 ☎048・22・7128

は、専門相談員が家計と借金の状況等を伺い、アドバイスを行うほか、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行う相談会を開催いたします。借金返済が困難な方、借金にお悩みの方など、どなたでもご利用いただけます。

まずは一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

日時 令和4年11月9日(水) 11時～15時(原則予約制・予約締切日▼11月8日)

会場 白河市中心市街地市民交流センター(マイタウン白河)(白河市本町2)

申込・問い合わせ 財務省 福島財務事務所 課 ☎024・533・0064 (多重債務者相談窓口専用) 受付時間▼月曜日(金曜日(祝日除く)) 8時30分～12時、13時～16時30分

※原則予約制となりますが、受付状況により当日受付が可能な場合もあります。お気軽にお電話ください。

申し込み 11月28日(月)まで

定員 10名程度

参加費 無料

申込・問い合わせ 白河学園児童家庭支援センター ☎0248・211522

申し込み 11月28日(月)まで

定員 10名程度

参加費 無料

申込・問い合わせ 白河学園児童家庭支援センター ☎0248・211522

消防分署からのお願い

秋の火災予防運動が、11月9日から11月15日までの7日間にわたり、全国一斉に実施されます。大切な家族や自分の命、そして財産を火災から守るために住宅用火災警報器や住宅用消火器の設置及び点検を行いましょ。

住宅防火、いのちを守る 10のポイント

【4つの習慣】

①寝たばこは絶対にしない、させない。②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。③コンロを使うときは火のそばを離れない。④コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く。

【6つの対策】

①火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する。②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

●町内火災・救急件数 (令和4年1月1日～10月15日)

火災件数 1件
救急出動 183件

「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119



人の動き

10月1日現在の住民基本台帳より ()内は前月比

人口	5,377人 (-10)
男	2,648人 (+1)
女	2,729人 (-11)
世帯	2,097世帯 (+1)

●赤ちゃん誕生おめでとう (敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
小貫 杜和	9/25	仁士・由香里	下関河内
田部 律翔	10/8	博之・由衣	小田川

●お悔み申し上げます (敬称略)

亡くなられた方	籍	届出者	没月日	地区
鈴木イツヨ	92	政一	9/24	中石井
高澤 良子	75	貴男	10/11	関岡
菊池 君枝	86	敏明	10/18	下石井
金澤 一夫	92	信弥	10/18	東館
菊池 カネ	96	幸夫	10/22	関岡
塙 一雄	85	和也	10/26	上関河内

●今月の納税

固定資産税▶4期
国民健康保険税▶6期
介護保険料▶6期
後期高齢者医療保険料▶4期
納期限(口座振替日)▶11月30日(水)

水道使用料▶9月～10月分
納期限▶11月30日(水)
口座振替日▶11月25日(金)

●あとがき

今月号では、県南地方総合防災訓練について取材させていただき、防災に対する意識を高めていくことが非常に大切だと感じました。「天災は忘れた頃にやってくる」という有名な言葉がありますが、近年は、忘れる間もなく地震や集中豪雨などの災害が起きているような気がします。皆さんもいざという時のために十分な備えをお願いします。(悠)

■今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～

『ふくしまからきた子』

作 ▶ 松本猛、松本春野 絵 ▶ 松本春野 出版社 ▶ 岩崎書店 対象 ▶ 幼児～



矢祭町長 佐川 正一郎



原発事故後に福島から引越してきた女の子まや。公園で 地元のサッカー好きな少年“だいじゅ君”がサッカーに誘いますが、「私、やらない」と断ります。二人の子どもとの交流を通じ、原発と放射能、私たちの未来について考える絵本です。
(岩崎書店紹介文／矢祭もったいない図書館)

▶ BSで“日本ぶらり鉄道の旅”JR磐越西線という番組を見ていました。この中で、猪苗代町に移住して絵本を創作している“松本春野さん”の紹介がありました。松本春野さんは、“ふくしまからきた子”の絵本をここで創り、原発事故の悲しい思いを語っています。この絵本の中で、原発事故後に家族は離散し、父は、福島に残り、まやは、母と母の実家の広島市に避難しました。広島市も大戦で、戦後の放射能汚染では、人々は、大変な苦しみを体験しました。福島原発事故でも困難な子どもや残った人達も差別や乱暴な言葉をかけられ苦しい思いをしました。子ども達も、よく学び、強く生きて行って欲しいです。今、世界情勢が不安な中、私たちは、平和で安全に安心な社会をつかっていかなければならないと思います。未来をつくる子どもに読んで欲しい本です。

11月情報カレンダー

*新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘 埴…埴厚生病院 ユ…ユープル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8	9 ●マミーサロン 保セ (10:00~15:00)	10 	11 ●カンガルーくらぶ	12
○大木医院 ☎33-2424	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			
13	14 ●3か月児健康診査 埴 (13:00~13:15) ●家族の相談会 保セ (13:00~16:00)	15 	16	17	18 ●カンガルーくらぶ	19
○深谷クリニック ☎33-3223	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			
20	21	22	23 ○おひら整形外科クリニック ☎33-9468	24 	25 ●カンガルーくらぶ	26 ●カンガルーくらぶ
○車田病院 ☎43-1019	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ				
27	28 	29	30 ●6か月児健康相談 保セ (9:30~9:45) ●リトミック 保セ (10:30~11:00) ●マミーサロン 保セ (10:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	12/1 ●11か月児健康相談・歯科クリニック 保セ (13:00~13:10) ●2歳児歯科健診 保セ (13:10~13:20)	2 ●カンガルーくらぶ	3
○埴厚生病院 ☎43-1145		●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			
4	5 ●心の相談会 保セ (13:00~16:00)	6	7 ●マミーサロン 保セ (10:00~15:00) ●ウォーキング教室	8 	9 ●カンガルーくらぶ	10
○木村医院 ☎46-3528	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			